



The bridge to possible

Catalyst 8000 :

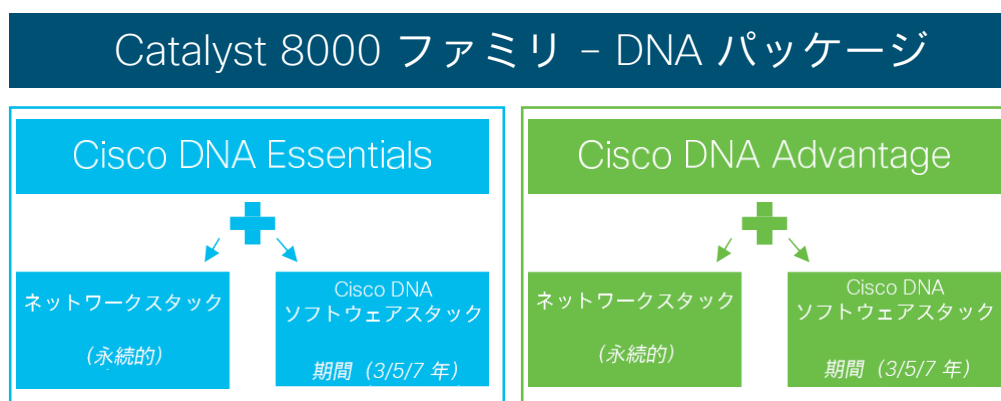
Cisco DNA サブスクリプション およびライセンスに関する FAQ

目次

Cisco DNA サブスクリプションの発注	3
Cisco DNA サブスクリプション階層の選択	8
機能/ライセンスマッピングおよびパリティ	10
Cisco DNA ライセンスのポータビリティ/移行	12
Cisco DNA ライセンスのアップグレード（スループット/パッケージ/期間のアップグレード）	15
スマートライセンスとライセンス消費	18
在庫の確保	22

Cisco DNA サブスクリプションの発注

- Q.** ASR1K/ISR4K と Catalyst 8000 シリーズ エッジ プラットフォーム (C8k) では、ソフトウェアライセンスの取得方法がどのように変わりますか？
- A.** ASR1k および ISR4k には、ライセンスを購入する 2 つの主要なモデルがあります。従来型の永続的ライセンス (SEC、UC、APP など) と Cisco DNA サブスクリプションライセンスです。Catalyst 8000 ファミリーでは、Cisco DNA サブスクリプションのみが提供されています。ただし、従来型の永続的ライセンスの機能はすべて、C8k の Cisco DNA サブスクリプションの一部であるネットワークスタックに含まれています。



- Q.** Cisco DNA サブスクリプションのメリットは何ですか？
- A.** 次のメリットがあります。
- シスコ IBN ポートフォリオ全体にかけた、シンプルなライセンスと一貫した用語 (ネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックのコンポーネントを含む、Essentials、Advantage、Premier の Cisco DNA サブスクリプション)
 - 「セット販売によるお得な」価格設定により、初期コストを抑え、ソフトウェアライフサイクルの全期間にわたって総所有コスト (TCO) を削減
 - 異なるハードウェア間でライセンスを移行できるソフトウェアライセンスの俊敏性
 - C8k 内での一貫した機能パッケージ (例: Cisco DNA Advantage は、C8300、C8500、C8000v で同じ機能権限を提供します)
- Q.** Catalyst 8000 エッジプラットフォーム (C8k) の Cisco DNA サブスクリプションを注文するにはどうすればよいですか？
- A.** Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォーム (C8500) の Cisco DNA サブスクリプションは、L-DNA-C8500 で発注します。Catalyst 8300 シリーズ エッジ プラットフォーム (C8300) の Cisco DNA サブスクリプションは、L-DNA-C8300 で発注します。詳細については、以下を参照してください。

C8500 発注ガイド : <https://salesconnect.cisco.com/open.html?c=224d1864-f9e0-4b27-b8a0-4246af8680fc>

C8300 発注ガイド : <https://salesconnect.cisco.com/open.html?c=1900c570-beda-438e-8b57-5c9e6b00bc43>

Q. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスは Catalyst 8000 エッジプラットフォームに必須ですか？顧客に利用可能なオプションは何ですか？

A. Cisco Catalyst 8000 シリーズ エッジプラットフォームでは、ハードウェア購入時にソフトウェア サブスクリプションが必須です。ソフトウェア サブスクリプションは、自律モード（従来のルーティング）とコントローラモード（SD-WAN）の両方に必須です。お客様がすべての高度な Cisco DNA 機能を有効にするには、Cisco DNA Premier または Cisco DNA Advantage が必要です。一方、Cisco DNA Essentials は、基本的な自動化、構成、管理機能を提供します。

Q. シスコがますます多くのネットワーク機能をソフトウェアに移行している理由は何ですか？

A. 企業は、カスタマーエクスペリエンスの向上、従業員の生産性の強化、イノベーションの促進、創造的な差別化を目指してデジタル変革を進めています。企業が成功するには、市場の変化や顧客の要求に迅速かつ柔軟に対応できる俊敏性が求められます。ソフトウェアベースの、プログラム可能な機能により、そのような俊敏性が実現します。シスコのお客様は、自らがソフトウェア中心型となるにつれて、それを支援してくれるテクノロジーパートナーを求めています。シスコはこの傾向を認識し、シスコのポートフォリオをソフトウェアに移行させ、お客様がより簡単にテクノロジーイノベーションを購入、展開、導入、アップグレードできるようにしています。シスコのソフトウェア中心型のイノベーションは、お客様のデジタル変革を促進します。

Q. Catalyst 8000 の Cisco DNA サブスクリプションにはどのような権限が含まれていますか？

A. Cisco DNA サブスクリプションには、永続的ネットワーク スタック ライセンスと期間ベースの Cisco DNA ソフトウェア スタック ライセンスが含まれています。サブスクリプション期間が終了しても、お客様はネットワークスタックの権限を保持できます。サブスクリプション期間の終了後、Cisco DNA サブスクリプションを更新して Cisco DNA ソフトウェアスタックを更新する必要があります。コントローラ主導型（vManage、Cisco DNA Center など）のオーケストレーション機能では、アクティブな Cisco DNA ソフトウェアスタック権限が必須です。

Q. ネットワークスタックにはどのような権限がありますか？

A. ネットワークスタックは、非 SD-WAN 機能の権限を提供します（自律モード）。ネットワークスタックは永続的ライセンスです。ネットワークスタック機能のパッケージについてはこちら (https://www.cisco.com/c/m/en_us/products/software/sd-wan-routing-matrix.html?oid=otren019258) を参照してください。

Cisco DNA Premier サブスクリプションを購入するお客様は、デバイスで Network Advantage を設定する必要があります。

Q. Cisco DNA ソフトウェアスタックにはどのような権限がありますか？

A. Cisco DNA ソフトウェアスタックの権限のリストはこちら (https://www.cisco.com/c/m/en_us/products/software/sd-wan-routing-matrix.html?oid=otren019258) をご覧ください。

Q. ネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックの SKU は CCW でどのように表示されますか？

A. ネットワーク スタック ライセンスは、NWSTACK-XX-Y の形式で表示されます。XX はスループット階層 (T0~T3) 、Y はパッケージ (E/A/P) です。

Cisco DNA ソフトウェア スタック ライセンスは、DSTACK-XX-Y の形式で表示されます。XX はスループット層 (T0~T3) 、Y はパッケージ (E/A/P) です。

CCW で Cisco DNA サブスクリプションを選択すると、対応するネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックが BOM に自動的に入力されます。

以下の Tier0 および Tier3 サブスクリプションと、対応するネットワークスタックおよび Cisco DNA ソフトウェアスタックの権限の例を参照してください。

Cisco DNA サブスクリプション		永続的ライセンス	期間ベース
		ネットワークスタックタグ	Cisco DNA ソフトウェアスタック タグ
Tier0	DNA-P-T0-A-3Y	NWSTACK-T0-A	DSTACK-T0-A
	DNA-P-T0-A-5Y		
	DNA-C-T0-A-3Y		
	DNA-C-T0-A-5Y		
Tier3	DNA-P-T3-A-3Y	NWSTACK-T3-A	DSTACK-T3-A
	DNA-P-T3-A-5Y		
	DNA-C-T3-A-3Y		
	DNA-C-T3-A-5Y		

Q. Cisco DNA サブスクリプションを SD-WAN に使用できますか？

A. はい。Cisco DNA ソフトウェアスタックは、Cisco SD-WAN の権限を提供します。Essentials、Advantage、Premier の Cisco SD-WAN 機能の比較については、Cisco DNA ソフトウェアスタック機能のパッケージを参照してください。

Q. Cisco DNA サブスクリプションを非 SD-WAN に使用できますか？

A. はい。ネットワークスタックは、非 SD-WAN 機能の権限を提供します。Essentials、Advantage、Premier の非 SD-WAN 機能の比較については、ネットワークスタック機能のパッケージを参照してください。

- Q.** Cisco DNA Center ベースの管理に向けては何を購入すればよいですか？
- A.** Cisco DNA サブスクリプションの Cisco DNA ソフトウェアスタックは、Cisco DNA Center (DNA-C) ベースの管理権限を提供します。Essentials、Advantage、Premier の DNA-C 機能の比較については、Cisco DNA ソフトウェアスタック機能のパッケージを参照してください。
- Q.** デバイスを自律モード（コントローラなし）でのみ使用する場合、何を購入すればよいですか？
- A.** ネットワークスタックは自律モードの権限を提供します。ネットワークスタックは、Cisco DNA サブスクリプションのコンポーネントです。Catalyst 8000 プラットフォームの初回購入時には、お客様は Cisco DNA ライセンスを購入してネットワークスタック機能のロックを解除する必要があります。
- Q.** Catalyst 8000 の購入時に Cisco DNA サブスクリプションを購入しないとどうなりますか？
- A.** ハードウェアのみを購入した場合、コントローラモードか自律モードかを問わずデバイスを使用する権限は付与されません。サポートされるソフトウェア機能を有効にするには、Cisco DNA サブスクリプションが必要です。自律モードにはネットワークスタックが、コントローラモードには Cisco DNA ソフトウェアスタックが必要です。これらのライセンスは、Cisco DNA ソフトウェア サブスクリプションの一部として含まれています。Catalyst 8000 ファミリの初回購入時に機能のロックを解除するためには、期間ベースのライセンスが必須です。
- Q.** Cisco DNA サブスクリプションの有効期限が切れるとどうなりますか？
- A.** Cisco DNA サブスクリプションは、ネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックで構成されます。ネットワークスタックの権限は永続的に残ります。つまり、サブスクリプション期間の終了後も保持できます。Cisco DNA ソフトウェアスタックは期間ベースであり、期間が終了すると失効します。Cisco DNA ソフトウェアスタックは、SD-WAN と Cisco DNA Center ベースの管理の権限を提供します。
- Q.** Cisco DNA サブスクリプション期間の終了後、自分の権限（帯域幅、機能など）はどうなりますか？サブスクリプション期間が終了した後の帯域幅はどのようになりますか？
- A.** Cisco DNA サブスクリプション期間の終了後も、ネットワークスタックの機能は永続的に保持されます。ネットワークスタックは、非 SD-WAN のユースケース向けの機能を提供します（ネットワークスタック機能のパッケージを参照）。Cisco DNA ソフトウェアスタックは、Cisco SD-WAN および Cisco DNA Center の権限を提供します（Cisco DNA スタック機能のパッケージを参照）。サブスクリプション期間の終了後に使用可能な帯域幅は、Cisco DNA サブスクリプションの帯域幅と同じです。
- Q.** Cisco DNA Center による管理に向けては何を購入すればよいですか？
- A.** Cisco DNA Center による管理の権限は、Cisco DNA サブスクリプションの Cisco DNA ソフトウェアスタックに含まれています。Cisco DNA ソフトウェアスタックは期間ベースのライセンスであり、Cisco DNA Center による管理の権限は、期間が終了すると失効します。

- Q.** Cisco DNA サブスクリプションでは契約終了日の統一は可能ですか？
- A.** トランザクション型の Cisco DNA サブスクリプションでは、契約終了日の統一はできません。EA と MSLA は契約終了日統一の対象となります。
- Q.** ハードウェアの注文ソフトウェアモード（自律/コントローラ）を選択する必要があるのはなぜですか？
- A.** ハードウェア SKU でのソフトウェアモードの選択によって、製造元が工場デバイスを出荷する方法が決まります。ただし、デバイスを受け取った後はいつでもソフトウェアモードを変更できます。
- Q.** ソフトウェアサブスクリプション（L-DNA-C8300 および L-DNA-C8500）でソフトウェアモード（自律/コントローラ）を選択する必要があるのはなぜですか？
- A.** ソフトウェアサブスクリプション SKU でのソフトウェアモードの選択によって、コントローラのスピニングアップが必要かどうかが決まります。

Cisco DNA サブスクリプション階層の選択

Q. Cisco DNA サブスクリプション ライセンスで帯域幅権限を選択する際に考慮すべきトラフィックは何ですか？

A. 次のシナリオに基づいて帯域幅ライセンスを選択してください。

SD-WAN -> すべての WAN トラフィックに基づいて帯域幅階層を選択（以下の組み合わせのいずれか）

- SD-WAN サイト間の IPsec
- zScaler、SIG への IPsec または非 SD-WAN の IPsec
- GRE トラフィック（暗号化なし）
- ダイレクト インターネット トラフィック（暗号化なし）
- 基本的には、WAN との間でやり取りされる Transport VRF のすべてのトラフィック

非 SD-WAN（暗号化が有効）

- IPsec トラフィックに基づいて帯域幅階層を選択
- 非暗号化トラフィックは、デバイスの機能に基づいてスロットリングされない

非 SD-WAN（暗号化なし）

- プラットフォームに適用可能な最も低い帯域幅階層を選択し、デバイスの（CEF に基づいた）最大スループットを解放します。

Q. 自律モードの IPsec が不要な場合、どのスループット階層を購入すればよいですか？

A. 自律モードで IPsec が不要な場合は、適用可能な最低サブスクリプション階層を購入できます。例えば、C8300 の場合は T0、C8500 の場合は T3 です。

Q. 帯域幅またはスループット階層が適用されますか？

A. Catalyst 8000 ファミリでは、HSEC を除き、スループット階層のハード適用はありません。お客様が有効なライセンスを所有していないスループット階層を設定することを選択した場合、コンプライアンス違反のメッセージが表示され、関連する問題について TAC サポートを受ける権限がなくなります。さらに、HSEC の場合は、輸出コンプライアンスによって厳格な適用が義務付けられています。

Q. HSEC とは何ですか？

A. 米国商務省¹は、すべての着信インターフェイスと発信インターフェイスの暗号化スループットの合計が 250 Mbps を超えないことを義務付けています（各方向）。シスコは、HSEC ライセンスを使用して上記の規制を適用します。Catalyst 8000 シリーズ エッジ プラットフォームで 250 Mbps を超えるスループットを購入すると、HSEC ライセンスが自動的に含まれます。Catalyst 8000 シリーズ エッジ プラットフォームは、HSEC ライセンスに関連付けられていない限り、250 Mbps を超える暗号化スループットでは動作しません。

250 Mbps を超える暗号化スループットを購入するたびに、米国商務省の関連するすべての輸出規制への準拠が確認されます。この目的を達成するために、シスコでは、Catalyst 8000 シリーズ エッジ プラットフォームでの一時的な HSEC ライセンスは提供していません。

Q. HSEC はどのように注文すればよいですか？

A. HSEC はハードウェア SKU で設定できます。C8300 では 1 ドルの SKU です。C8500 では HSEC が必ず含まれます。HSEC は、お客様のスマートアカウントに表示されます。

Q. HSEC が C8300 ではオプションなのに、C8500 には必ず含まれているのはなぜですか？

A. すべての C8500 は 250 Mbps を超えるスループットで販売され、輸出規制の対象となります。C8300 の場合、帯域幅階層には 250 Mbps 未満のスループットのオプションが含まれるため、選択した帯域幅階層に基づいて HSEC が必要になります。

Q. C8500 には HSEC が含まれるのに、ASR1000 には含まれないのはなぜですか？

A. すべての ASR1000 は 250 Mbps を超えるスループットをサポートし、（暗黙的な HSEC で）輸入規制の対象となります。C8500 は引き続き 250 Mbps を超えるスループットを制御し、輸出規制の対象となりますが、Catalyst 8000 ファミリとの一貫性を保つために明示的な HSEC ライセンスが追加されました。

¹ <https://www.law.cornell.edu/cfr/text/15/740.17>

機能/ライセンスマッピングおよびパリティ

Q. C8300 で CUBE または SRST を有効にするにはどうすればよいですか？

A. Cisco DNA ライセンスには、CUBE ライセンスと SRST ライセンスは含まれません。CUBE と SRST 機能の権限を取得するには、Cisco DNA ライセンスに加えて追加の L-CUBE（最小パッケージは Cisco DNA Essentials）および/または L-SRST（最小パッケージは Cisco DNA Advantage）を購入する必要があります。

Q. C8500 で CUBE または SRST を有効にするにはどうすればよいですか？

A. C8500 は CUBE または SRST をサポートしていません。

Q. 自律モードの C8300 と ISR4400 の間に機能パリティはありますか？

A. C8300 は、Cisco Manager Express (CME) を除き、ISR4400 との間に機能パリティがあります。WAAS のサポートは、UCS-E でコンテナとして有効です。

Q. C8500 と ASR1001-HX/ASR1002-HX の間に機能パリティはありますか？

A. C8500 は、自律モードのブロードバンド BNG 機能 (SP) とコントローラモード (IOS XE SD-WAN) の AppNav を除いて ASR1001-HX/ASR1002-HX と機能パリティがあります。

Q. Cisco DNA Essentials が C8500 で提供されないのはなぜですか？

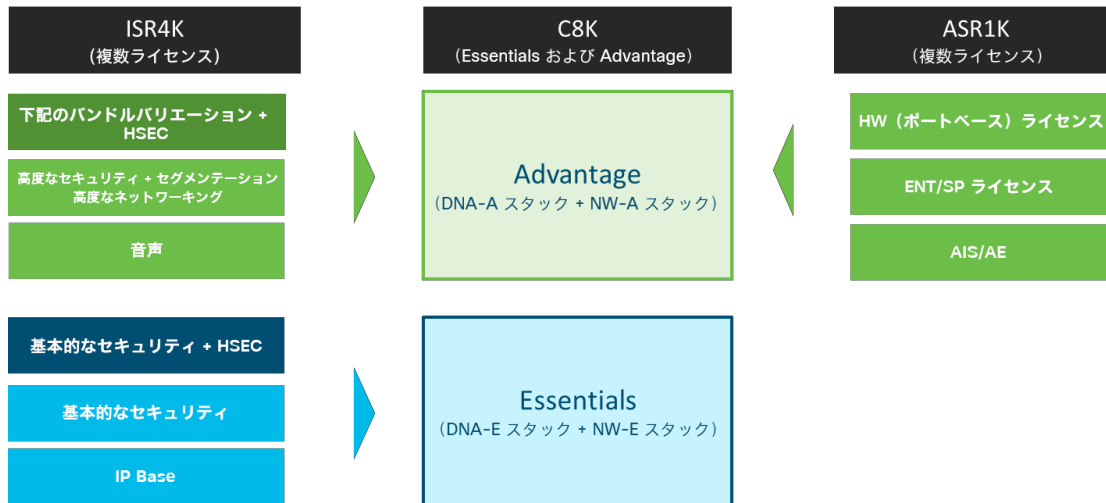
A. C8500 はアグリゲーションプラットフォームとして位置付けられており、Cisco DNA Advantage の一部である高度な機能セット（高度なルーティング、マルチキャスト、マルチドメインなど）が必要です。これは、ASR1K プラットフォームで提供される Cisco DNA オプションと似ています。

Q. SD-WAN 向け Cisco DNA Essentials、Advantage、Premier パッケージは、C8k と ASR1k/ISR4k でどのように異なりますか？

A. 違いはありません。Cisco DNA Essentials、Advantage、Premier SD-WAN パッケージは、C8k と ASR1k/ISR4k で同じです。

Q. ISR4k および ASR1k のライセンスは C8k のライセンスにどのようにマッピングされますか？

A. 以下を参照してください。



Cisco DNA ライセンスのポータビリティ/移行

Q. 従来の永続的ライセンスを ASR1k/ISR4k (IPBase、APP、SEC など) から Catalyst 8000 に移植できますか？

A. いいえ。ASR1k/ISR4k の従来の永続的ライセンスは、Catalyst 8000 には適用されません。

Q. Cisco DNA サブスクリプションを C8300 から C8500 または C8500 から C8300 に移植できますか？

A. はい。適用可能性については、以下のライセンスポータビリティの表を参照してください。

Q. 既存の Cisco DNA サブスクリプションを ASR1k/ISR4k から C8k に移行できますか？

A. はい。適用可能性については、以下のライセンスポータビリティの表を参照してください。

Q. Cisco DNA サブスクリプションのポータビリティ/移行が有効なプラットフォームは何ですか？

A. 以下の表を参照してください。

Cisco DNA 移行元	移行先					
	C8500	C8300	ASR1k	ISR4k	ISR1k	vEdge
C8500	○	○	×	×	×	×
C8300	○	○	×	×	×	×
ASR1k	○	○	○	○	○	○
ISR4k	○	○	○	○	○	○
ISR1k	○	○	○	○	○	○
vEdge	○	○	○	○	○	○

*デバイスの Cisco DNA 帯域幅の適用可能性によって異なる。

Q. Catalyst 8000 ファミリ (C8k から C8k) 内の Cisco DNA サブスクリプションのポータビリティ/移行のプロセスはどのようなものですか？

A. すべてのネットワークスタックおよび Cisco DNA ソフトウェアスタック ライセンスはスマート対応です。1つのデバイスでネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックの関連付けを解除し、新しいデバイスにネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックを関連付けるだけです。

注：ネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックのデバイスへの関連付けは、該当するスループット階層に従います（例：C8500 は Tier3 のみをサポートするため、1G 以下の帯域幅は適用できません。詳細は、ソフトウェア コンフィギュレーション ガイドを参照してください。

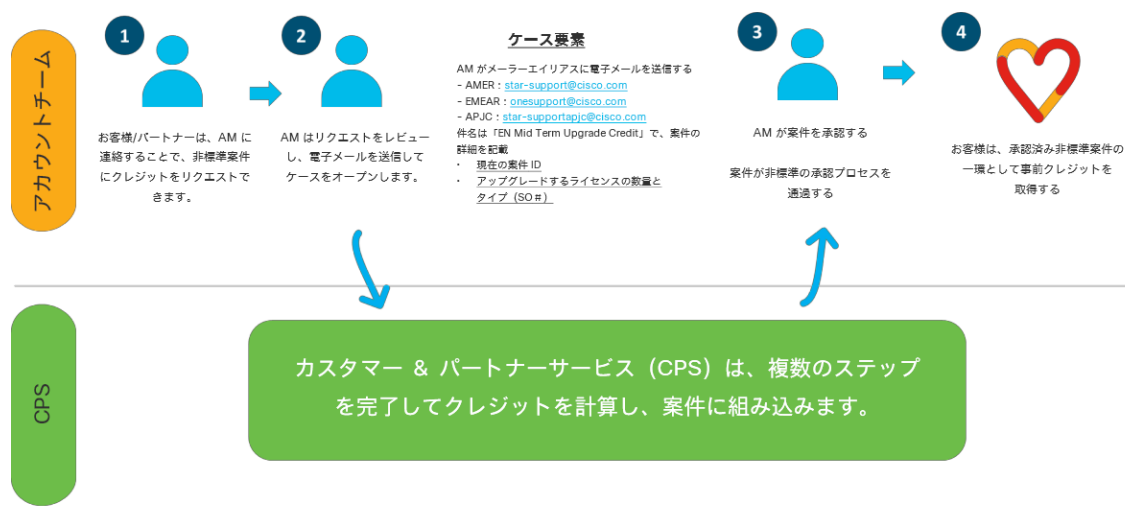
Q. Cisco DNA サブスクリプションの ASR1k/ISR/vEdge から C8k へのポータビリティ/移行の条件と資格基準は何ですか？

A. Cisco DNA サブスクリプションのポータビリティ/移行の条件と資格基準は以下の通りです。

- 該当するプラットフォームが必要（上記の表を参照）
- 移行する有効な Cisco DNA サブスクリプションが必要
- Catalyst 8000 の新しいサブスクリプションが、同じスロット階層以上であることが必要（例：ISR4k の 1G を C8300 の T1 には移行できない）
- Catalyst 8000 の新しいサブスクリプションは、同じ機能階層以上であることが必要（例：Advantage から Essentials への移行はできない）
- Catalyst 8000 の新しいサブスクリプション期間は、3 年、5 年、7 年であることが必要

Q. Cisco DNA サブスクリプションの移行プロセスはどのようなものですか（ASR1k/ISR4k から C8k への移行）？

A. 以下に示すプロセスを参照してください。



Q. Cisco DNA サブスクリプションの移行/ポータビリティに利用できるクレジット金額はいくらですか？

A. 同等以上のスロット階層への移行のクレジット：

ユースケース	移行クレジット
同じデバイスで1つの帯域幅から高い帯域幅にアップグレード	お客様は、現在のサブスクリプションの残存価値に対して 100% のクレジットを獲得
帯域幅アップグレードと階層アップグレードの組み合わせ	お客様は、現在のサブスクリプションの残存価値に対して 100% のクレジットを獲得

同等以上の機能パッケージからの移行によるクレジット :

ユースケース	移行クレジット	
Cisco DNA 階層をアップグレード	Cisco DNA Essentials から Cisco DNA Advantage または Cisco DNA Premier にアップグレード	お客様は、現在のサブスクリプションの残存価値に対して 100% のクレジットを獲得
	Cisco DNA Advantage から Cisco DNA Premier にアップグレード	お客様は、現在のサブスクリプションの残存価値に対して 100% のクレジットを獲得

- Q.** Cisco DNA サブスクリプションの移行によって、お客様のスマートアカウントに登録されるライセンスは何ですか？
- A.** Catalyst 8000 の新しい Cisco DNA サブスクリプションでは、お客様に新しいネットワークスタック (NWSTACK-XX-Y) と新しい Cisco DNA ソフトウェアスタック (DSTACK-XX-Y) が提供されます。お客様の以前の Cisco DNA サブスクリプションのネットワークスタックタグは、スマートアカウントに残ります。

Cisco DNA ライセンスのアップグレード（スループット/パッケージ/期間のアップグレード）

Q. Cisco DNA サブスクリプション（例：Essentials から Advantage）、帯域幅階層、期間をアップグレードするにはどうすればよいですか？

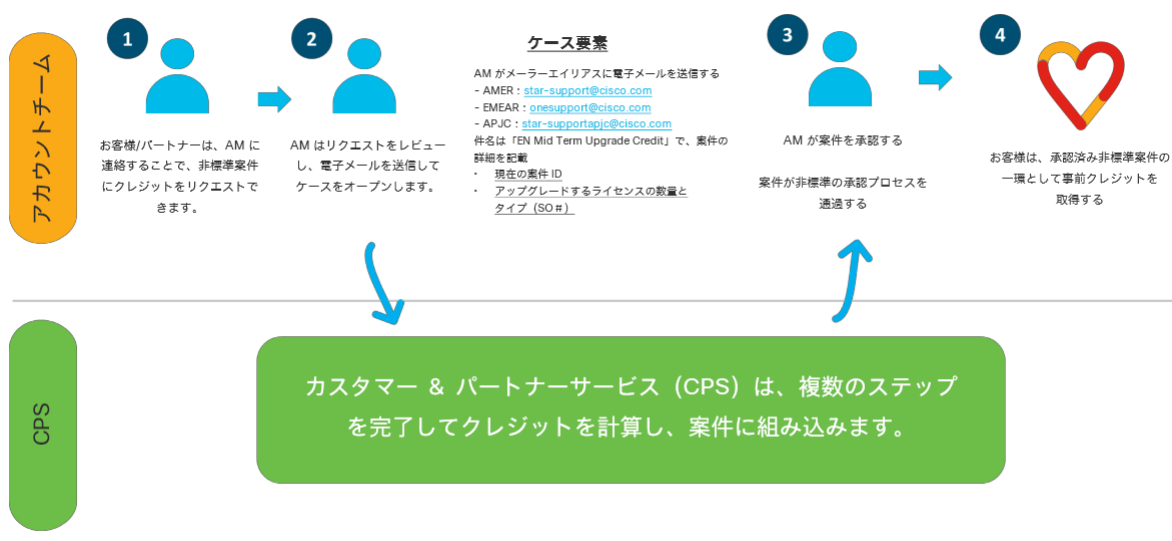
A. Cisco DNA サブスクリプションのアップグレードは、C8k へのライセンスポータビリティと同じプロセスに従います。

資格基準：

- 該当するプラットフォームが必要（上記の表を参照）
- 移行する有効な Cisco DNA サブスクリプションが必要
- Catalyst 8000 の新しいサブスクリプションは、同じスループット階層以上であることが必要（例：）
1G から Tier 1 への移行はできない）
- Catalyst 8000 の新しいサブスクリプションは、同じ機能階層以上であることが必要（例： Advantage から Essentials への移行はできない）
- Catalyst 8000 の新しいサブスクリプション期間は、3 年、5 年、7 年であることが必要

Q. Cisco DNA サブスクリプションのアップグレードプロセスはどのようなものですか？

A. 以下に示すプロセスを参照してください。



Q. Cisco DNA サブスクリプションの移行/ポータビリティに利用できるクレジット金額はいくらですか？

A. 同等以上のスループット階層への移行のクレジット：

使用例		移行クレジット
同じデバイスで1つの帯域幅から高い帯域幅にアップグレード	同じ階層内での帯域幅のアップグレード	お客様は、現在のサブスクリプションの残存価値に対して 100% のクレジットを獲得
	帯域幅アップグレードと階層アップグレードの組み合わせ	お客様は、現在のサブスクリプションの残存価値に対して 100% のクレジットを獲得

同等以上の機能パッケージからの移行によるクレジット：

使用例		移行クレジット
Cisco DNA 階層をアップグレード	Cisco DNA Essentials から Cisco DNA Advantage または Cisco DNA Premier にアップグレード	お客様は、現在のサブスクリプションの残存価値に対して 100% のクレジットを獲得
	Cisco DNA Advantage から Cisco DNA Premier にアップグレード	お客様は、現在のサブスクリプションの残存価値に対して 100% のクレジットを獲得

Q. 帯域幅のアップグレードプロセスは新しいものですか？

A. いいえ。既存の ASR1k/ISR4k の帯域幅をアップグレードする現在のプロセスと同じです。Catalyst 8000 では、新しいネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックタグがプロセスの一部として登録されます。より高い帯域幅の権限を取得するには、対応するネットワークスタックをアップグレードする必要があります。

Q. サブスクリプションの有効期限が切れた後に現在の帯域幅階層をアップグレードするにはどうすればよいですか？

A. お客様はよりスループットの高い Cisco DNA サブスクリプションを新たに購入することで、新しいネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックを取得できます。

Q. Catalyst 8000 に適用可能な Cisco DNA サブスクリプション階層は何ですか？

A. Catalyst 8000 のサブスクリプション階層は、以下の表に示す通りです。Tier 3 の合計制限は、コントローラモードでのみ適用されることに注意してください。自律モードでは、Tier 3 の帯域幅はデバイスの機能によってのみ制限されます。

	C8300-1N1S-6T	C8300-2N2S-6T	C8300-1N1S-4T2X	C8300-2N2S-4T2X	C8500-12X	C8500-12X4QC
Tier 0 (合計 30 Mbps)	✓✓✓	✓✓✓	✓✓✓	✓✓✓		
Tier 1 (合計 200 Mbps)	✓✓✓	✓✓✓	✓✓✓	✓✓✓		
Tier 2 (合計 2 Gbps)	✓✓✓	✓✓✓	✓✓✓	✓✓✓		
Tier 3 (合計 20 Gbps)			✓✓	✓✓	✓✓	✓✓

✓ = Cisco DNA Essentials

✓ = Cisco DNA Advantage

✓ = Cisco DNA Premier

Q. Cisco DNA サブスクリプションの利用可能な期間はどのくらいですか？

A. 3 年と 5 年が主な期間です。Cisco DNA Advantage の場合、7 年も利用可能です。

スマートライセンスとライセンス消費

Q. ネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックの権限を管理するにはどうすればよいですか？

A. Cisco 8000 シリーズ エッジ プラットフォームは、ライセンス管理に Smart Licensing Using Policy (SLP) を使用します。Cisco DNA ライセンスを購入すると、シスコは、指定されたスマートアカウント (SA) とバーチャルアカウント (VA) に、ネットワークスタック権限 (永続) と Cisco DNA ソフトウェアスタック権限 (サブスクリプション) を登録します。デポジットが完了したら、Cisco Smart Software Manager (CSSM) を使用してこれらのライセンスを管理できます。ライセンスの移動、追加、変更は CSSM ポータルで実行できます。プラットフォームでは、デフォルトでサブスクリプションベースのライセンスが必要です。お客様には、サブスクリプションの開始または終了に近づいた際のコンプライアンス、期間およびカウントの早期リマインダ、ライセンス不足のフラグなどの案内が示されます。

お客様は、リアルタイムまたはオフラインでライセンスのコンプライアンスを確認できます。Smart Licensing Using Policy は、接続モードとオフラインモード両方のライセンスレポートを提供します。Smart Licensing Using Policy (SLP) は、すべてのライセンスの変更 (有効化、無効化、変更) を耐タンパー性の内部メモリに保存します。シスコはお客様にレポートユーティリティ (RU) を提供します。お客様は、ネットワークに展開された各ルータの SLP データベースからライセンス情報を照合できます。RU をライブ接続して CSSM ポータルにライセンス情報を報告することも、お客様がオフラインでレポートを提供することもできます。

このようなレポートは、少なくとも 6 ヶ月 ごとにシスコに提供する必要があります。シスコはそのような情報を照会します。お客様には、サブスクリプション期間を超えて有効化または使用されたすべてのライセンスを清算していただく場合があります。

Q. Smart Licensing Using Policy (SLP) とは何ですか？詳細情報はどこで入手できますか？

A. シスコ スマート ライセンシングは、シスコポートフォリオ全体および組織全体でソフトウェアをより簡単かつ迅速に一貫して購入および管理できる柔軟なライセンスモデルです。また、ユーザーのアクセス対象を制御できるため安全です。スマートライセンスには以下のメリットがあります。

- **簡単なアクティベーション** : スマートライセンスは、組織全体で使用できるソフトウェアライセンスのプールを確立します。製品アクティベーションキー (PAK) は不要です。
- **管理の統合** : My Cisco Entitlements (MCE) は、使いやすいポータルですべてのシスコ製品とサービスの完全なビューを提供します。
- **ライセンスの柔軟性** : ソフトウェアはハードウェアにノードロックされていないため、必要に応じてライセンスを簡単に使用および転送できます。

スマートライセンシングを使用するには、まず Cisco Software Central (software.cisco.com) でスマートアカウントを設定する必要があります。

シスコライセンスの詳細は、cisco.com/go/licensingguide をご覧ください。

- Q.** C8300 および C8500 の最小ソフトウェア (SW) リリースは何ですか？
- A.** Catalyst 8000 シリーズ ルータの最小ソフトウェアリリースは、IOS-XE 17.3.2 です。このバージョンで提供される統合イメージによって、お客様はルータのバイナリイメージを変更せずに自律モードとコントローラモードを (CLI を使用して) 切り替えることができます。
- Q.** 自律モードとコントローラモードの両方で SLP ベースのライセンスがサポートされていますか？
- A.** Catalyst 8500/C8300 プラットフォームの初期リリース (IOS-XE 17.3.2) では、スマートライセンスは自律モードでのみサポートされます。コントローラモードでは SLP がサポートされていません。コントローラモードの SLP は、今後のリリースでサポートされる予定です。コントローラモードでは vManage がレポートユーティリティ (RU) をサポートし、CSSM ポータルとの接続を許可するか、オフラインレポート機能を提供します。
- Q.** Catalyst 8000 シリーズ エッジ プラットフォームは、特定ライセンス予約 (SLR) と永久ライセンス予約 (PLR) の両方をサポートしていますか？
- A.** Catalyst 8000 シリーズ エッジ プラットフォームは PLR のみをサポートし、SLR はサポートしていません。
- お客様は SLP によってレポートユーティリティを使用し、オフラインでライセンスの消費および使用状況をシスコに報告できるため、SLR が不要になります。
 - PLR モードは、軍事および防衛機関の固有スマートアカウントまたはバーチャルアカウント、または国家安全保障に関連するニーズに向けてのみサポートされます。
 - シスコライセンスの詳細は、[cisco.com/go/licensingguide](https://www.cisco.com/go/licensingguide) をご覧ください。
- Q.** 自律モードまたはコントローラモードの Cisco DNA ソフトウェアスタックとネットワークスタックの両方が必要ですか？
- A.** コントローラモードでは、ルータは vManage のユーザーインターフェイスによって設定されます。自律モードでは、Cisco DNA Center またはルータの CLI を使用してルータが設定されます。ネットワークスタックは自律モードでのみ適用できますが、Cisco DNA ソフトウェアスタックは自律モードとコントローラモードの両方で適用できます。
- デバイスのスループットの設定は、自律モードまたはコントローラモードのいずれかで動作する場合も適用できます。
- Q.** ネットワークスタックと Cisco DNA ソフトウェアスタックの自律モードを設定するにはどうすればよいですか？
- A.** Catalyst 8000 シリーズのライセンスは、以下に示す CLI を使用して (自律モードに) 設定できます。設定を保存し、ルータを再起動して設定を有効にする必要があります。ルータを再起動しないと、新しい設定は有効になりません。

```
Device (config)# license boot level <network-stack> addon <dna-stack>
```

```
Device (config)# platform hardware throughput crypto <throughput>
```

これら 2 つの設定行は、順番に設定してスループットとパッケージ (network-stack および dna-stack) を変更することも、個別に設定してパッケージまたはスループットを変更することもできます。

vManage ユーザーインターフェイス (UI) は、コントローラモードで動作するときルータを設定します。UI は、vManage から設定がプッシュダウンされる際に、Cisco DNA ソフトウェアスタックと選択されたスループットのみを設定します。

自律モードとコントローラモードを切り替えると、設定はリセットされます。

Q. Cisco DNA サブスクリプションの有効期限が切れると、CSSM ポータルのライセンスはどうなりますか？

A. 自律モード : Cisco DNA サブスクリプションの有効期限が切れると、CSSM ポータルにライセンス不足に関する警告が表示されます。ネットワークスタックは永続的であり、DNA スタックは期間ベースのサブスクリプションであるため、CSSM ポータルでは DNA スタックのみが期限切れになります。お客様はルータにログインし、次の設定を行ってルータを再起動します。

```
Device (config)# license boot level <network-stack>
```

コントローラモード : vManage は今後のリリース (IOS-XE 17.3.2 以降) でスマートライセンシングに統合されます。Cisco DNA サブスクリプションの有効期限が切れると、vManage ポータルと CSSM ポータルが同期され、サブスクリプション期間が終了した際に Cisco DNA ソフトウェアスタックのライセンスが不足しているという警告が表示されます。コントローラモードでは、vManage は Cisco DNA ソフトウェアスタックのみを設定します。ネットワークスタックは設定されません。お客様は、ライセンスが期限切れになった関連ルータを (SD-WAN ファブリックから) 手動で削除する必要があります。

Q. Cisco DNA ライセンスは、Catalyst 8000 エッジプラットフォームのシリアル番号または一意の識別子に関連付けられていますか？

A. Catalyst 8000 エッジプラットフォームでは、スマートライセンシングを使用して Cisco DNA ライセンスを管理します。SLP は、スマート ライセンシング バージョン 1.0 と同じアプローチに従ってすべてのライセンスをプールします。各ルータが定義されたパッケージとスループットに向けて設定される際に、直接接続されている場合は CSSM からライセンスが取得されます。プールからライセンスが割り当てられると、ルータの UDI がルータに関連付けられます。パッケージとスループットがルータで設定解除されると、ライセンスが (保留期間後に) スマートライセンスプールに戻されます。

または、レポートユーティリティ (RU) を使用してオフラインレポートを提供する場合、取得ライセンスの調整はオフラインで行われます。

Q. コントローラモードで Cisco DNA ソフトウェアスタックをデバイスに関連付けるにはどうすればよいですか？

A. コントローラモードの Cisco DNA ライセンスは、vManage GUI を通じてプロビジョニングされます。GUI が設定をプッシュすると、Cisco DNA ソフトウェアスタックのみが設定されます。ネットワークスタックは永続的であり、コントローラモードには適用されません。vManageは、パッケージとスループットの場合と同様の以下の設定コマンドを（バックグラウンドで）有効にします。

```
Device (config)# license boot level <> addon <dna-stack>
```

```
Device (config)# platform hardware throughput crypto <throughput>
```

Q. 250 Mbps 未満の暗号化スループットから 250 Mbps を超えるスループットにライセンスをアップグレードする場合に、HSEC ライセンスを有効にするにはどうすればよいですか？

A. お客様は、スループットを 250 Mbps 以上の任意の帯域幅にアップグレードできます。いずれの場合も、お客様が高レベルのスループットを設定する前に、HSEC ライセンスを有効にする必要があります。お客様が（スループットの高い新しい Cisco DNA サブスクリプションを購入して）Cisco DNA サブスクリプションをアップグレードする場合、必要な HSEC ライセンス（C8000-HSEC=）も購入します。購入すると、新しい Cisco DNA/ネットワークライセンスと HSEC の両方が、お客様のスマートアカウントに登録されます。

その後、スマートアカウント/バーチャルアカウントの組み合わせ（SA/VA）を使用して SLAC コードを生成します。SLAC コードがルータにインストールされます。次に、新しいスループットの CLI を設定し、ボックスを再起動して新しいスループットを有効にします。SLAC コードを設定する前に高いスループットを設定することはできません。

Q. 暗号化スループットが 250 Mbps を超えるライセンスをルータ間で移行するにはどうすればよいですか？

A. すべての Catalyst 8000 エッジプラットフォームには、250 Mbps を超える暗号化スループットが有効にされた場合に HSEC ライセンスを有効にする機能があります。お客様は、スマートライセンスポータルで SLAC コード（スマートライセンス認証コード）を生成し、250 Mbps を超える暗号化スループットを有効にする際にルータにインストールします。

別のルータにそれを転送する場合は、お客様は元のルータからスマートライセンスポータルに SLAC コードを返します。次に、お客様は宛先ルータに新しい SLAC コードをインストールし、スループット CLI をオンにします。

在庫の確保

Q. Cisco DNA サブスクリプションの最大オフセット期間はどのくらいですか？

A. サブスクリプションの開始日は、予約から最大 90 暦日後に設定できます。

Q. ハードウェアをストックするには何を注文すればよいですか？

A. ハードウェアのみの SKU を発注してください。